

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。さて、「米国短期ハイ・イールド債券オープン」は、このたび、第24期の決算を行いました。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に米国企業の発行する米ドル建ての短期ハイ・イールド債券に実質的に投資を行い、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第24期末(2025年9月25日)

基 準 価 額	14,150円
純 資 産 総 額	12,586百万円
第24期	
騰 落 率	△ 3.1%
分配金(税引前)合計	180円

(注) 謄落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

米国短期ハイ・イールド債券 オープン

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2025年3月26日～2025年9月25日

交付運用報告書

第24期(決算日2025年9月25日)

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、SBI岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

 **SBI 岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

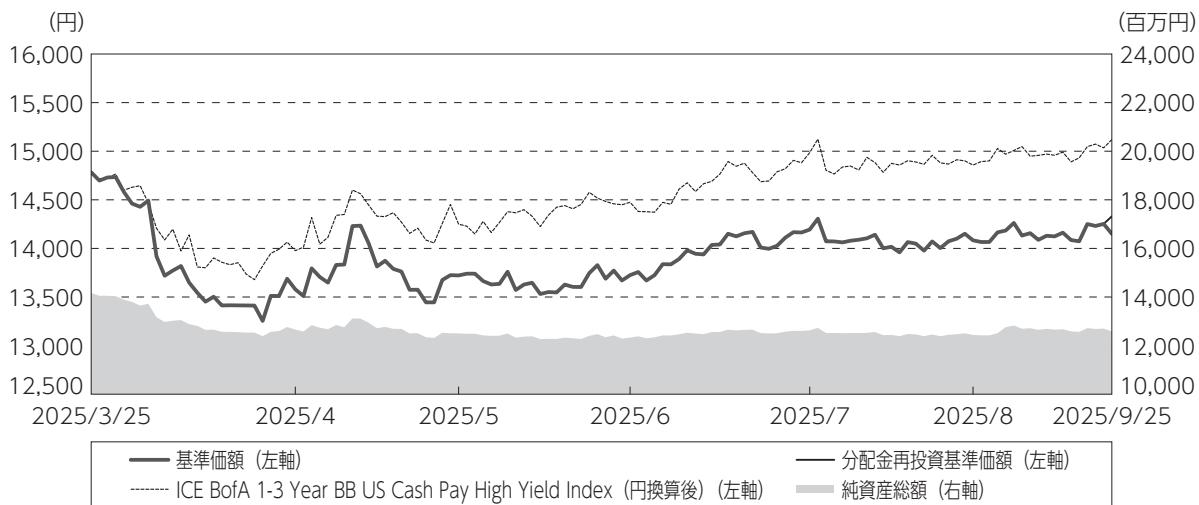
■当運用報告書についてのお問い合わせ

03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年3月26日～2025年9月25日)



期 首 : 14,783円

期 末 : 14,150円 (既払分配金(税引前) : 180円)

騰落率 : △ 3.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、ICE BofA 1-3 Year BB US Cash Pay High Yield Index (円換算後) です。参考指数は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。なお、参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指標として記載しているものです。詳細につきましては、後掲の＜当ファンドの参考指数について＞をご覧ください。（以下同じ。）

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2025年3月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- 保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- 一部の保有債券の価格上昇がプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・一部の保有債券の価格下落がマイナス要因となりました。
- ・米ドルの対円での下落がマイナス要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2025年3月26日～2025年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 （投信会社）	円 95 (39)	% 0.682 (0.277)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(54)	(0.388)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 （監査費用）	1 (1)	0.007 (0.007)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	96	0.689	
期中の平均基準価額は、13,980円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

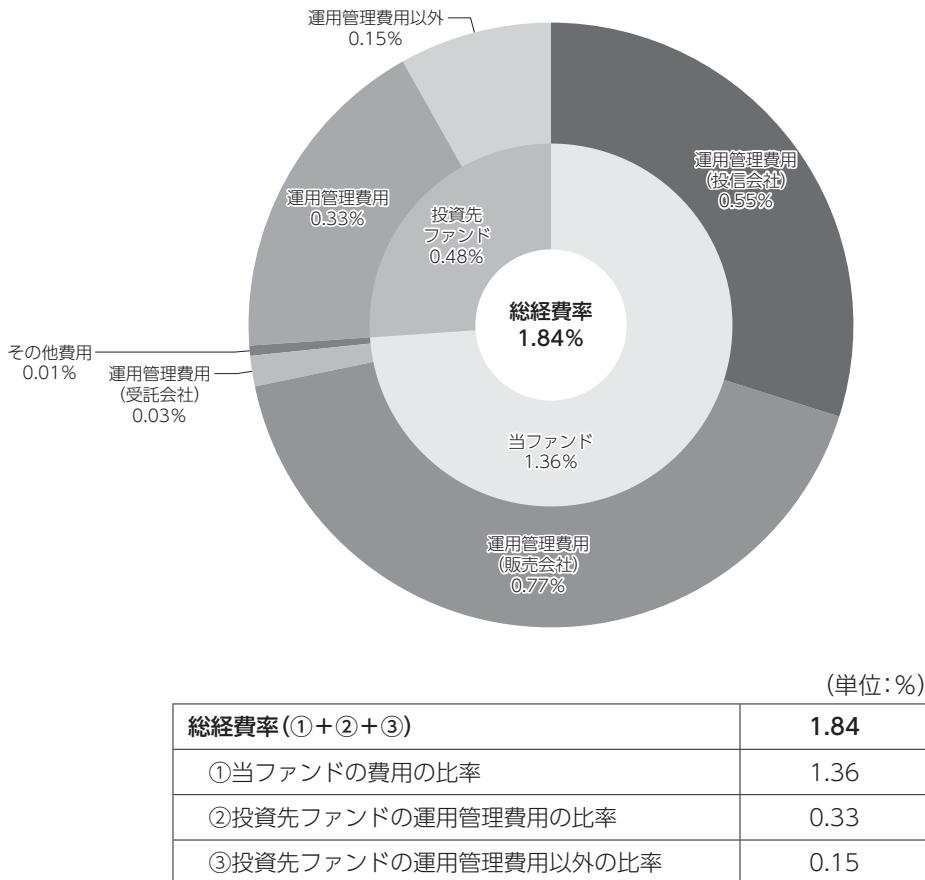
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

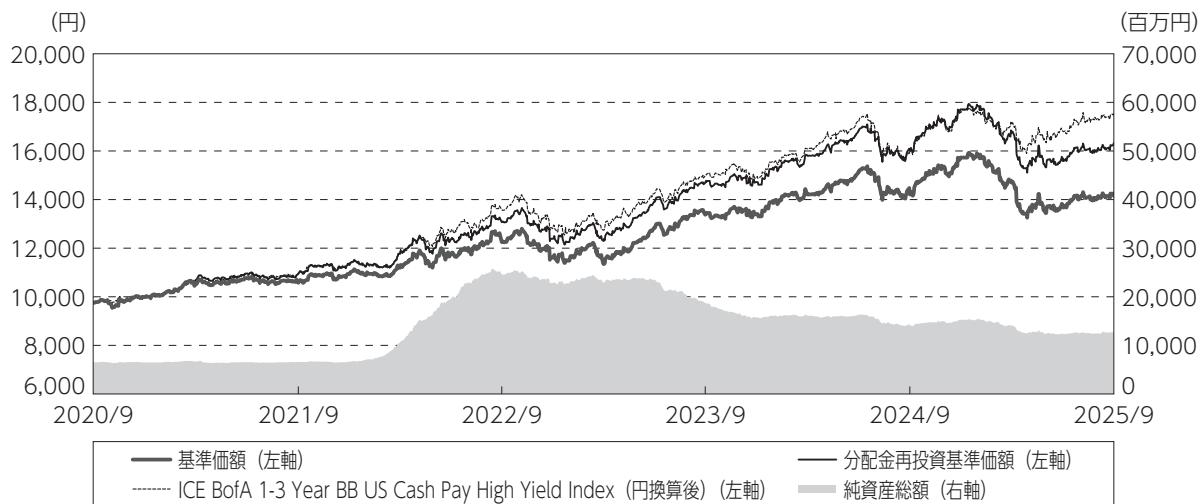
(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年9月25日～2025年9月25日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ICE BofA 1-3 Year BB US Cash Pay High Yield Index (円換算後) は当ファンドの参考指標です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指標は、2020年9月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年9月25日 期初	2021年9月27日 決算日	2022年9月26日 決算日	2023年9月25日 決算日	2024年9月25日 決算日	2025年9月25日 決算日
基準価額 (円)	9,751	10,575	12,250	13,376	14,210	14,150
期間分配金合計(税引前) (円)	—	360	360	360	360	360
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	12.2	19.4	12.4	8.9	2.1
ICE BofA 1-3 Year BB US Cash Pay High Yield Index (%) (円換算後)騰落率	—	12.5	23.8	10.4	6.1	10.5
純資産総額 (百万円)	6,518	6,557	24,585	18,662	14,077	12,586

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 謄落率は1年前の決算応当日との比較です。

投資環境

(2025年3月26日～2025年9月25日)

(米国短期ハイ・イールド債券市場)

米国短期ハイ・イールド債券市場は、前期末比で利回りが低下（価格が上昇）しました。期初は、トランプ米大統領が大規模な関税措置を発表し、それに対して各国・地域が報復措置を発表したことから、リスクを回避する売りが強まり、利回りが急上昇（価格が急落）しました。しかし、その後はトランプ米大統領が関税政策に対する姿勢を和らげ、2025年5月以降は米国と複数の国・地域で貿易協定が合意されるなど関税政策を巡る不透明感が後退したことから、ハイ・イールド債券を買い戻す動きが強まり、利回りが大幅に低下しました。また、堅調な企業業績の発表を受けて投資家のリスク志向が強まるなか、8月にはパウエル米連邦準備制度理事会（F R B）議長が政策スタンスの転換を示唆し、市場に利下げ期待が広がったことなども利回りの低下を促しました。

(為替市場)

米ドルの対円相場は、前期末比で小幅下落しました。期初は、米国の関税措置を受けて市場参加者のリスク警戒感が強まり、米ドルが対円で急落しました。しかし、その後は日米の堅調な株価動向等を背景に買い戻しが入り、米ドルが対円で下げ幅を縮小する動きとなりました。

(国内短期金融市场)

国内短期金融市场では、2025年4月上旬にトランプ米政権の相互関税が発動されたことなどから、1年国債利回りは急低下しました。しかし、7月の参議院選挙で与党が過半数を割り込んだことや、日米関税交渉が合意に至ったことから1年国債利回りは低下幅を縮小しました。その後、海外債券利回りの低下が波及し1年国債利回りが低下する場面も見られたものの、日銀の利上げが意識されたことや実質国内総生産が市場予想を上回ったことなどを受け、1年国債利回りは上昇する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年3月26日～2025年9月25日)

＜米国短期ハイ・イールド債券オープン＞

「アリアンツ・グローバル・インベスターーズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）」、「日本マネー・マザーファンド」の各投資信託証券を主要投資対象とし、「アリアンツ・グローバル・インベスターーズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）」を高位に組み入れて運用を行いました。

○アリアンツ・グローバル・インベスターーズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）

ポートフォリオの構築にあたっては、クレジットリスクを精査した上でハイ・イールド債券を中心に投資し、価格変動リスクの低減に重点を置き、B B格、B格の銘柄への投資を中心としました。バンク・ローンへの投資については、配分比率を5%近辺の水準を維持しました。セクター別ではサポート・サービス、ケーブル&衛星テレビなどの配分を引き下げ、航空運輸、投資等金融サービスなどを引き上げています。銘柄別では、A s u r i o n（損害保険）、アメリカガス（非電気公益事業）、シールドエアー（梶包）といった銘柄への配分を高位としました。

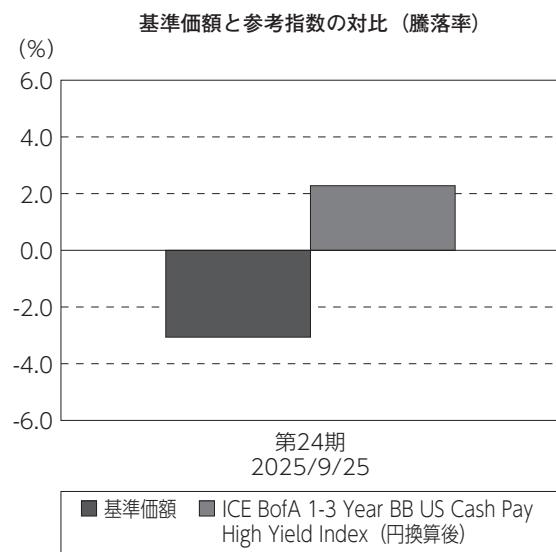
○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年3月26日～2025年9月25日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、ICE BofA 1-3 Year BB US Cash Pay High Yield Index (円換算後) です。

分配金

(2025年3月26日～2025年9月25日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第24期	
	2025年3月26日～ 2025年9月25日	
当期分配金	180	
(対基準価額比率)	1.256%	
当期の収益	180	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	4,937	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

米国経済については、関税等の政策運営を巡る不確実性から、今後の下振れが懸念されています。しかし、足元で貿易に関する先行き不透明感が解消しつつあり、徐々に消費や投資、そしてM&A活動などが再開されることも想定されるため、景気は下支えされると考えています。また、F R Bによる利下げが資本市場を活発化させて、経済活動が金融面でもサポートされる可能性も見込んでいます。

こうしたなか、米国短期ハイ・イールド債券市場は、相対的に高い利回り水準と抑制されたデュレーション・リスクが投資妙味となり、今後も底堅い推移となることを予想します。また、米国企業の信用力やファンダメンタルズは、債務の削減が進んでいることなどから健全と見られ、発行体のデフォルト率が長期平均を下回って推移すると見通されることも、市場を下支えする要因になると考えています。

米ドルの対円相場については、概ね横這いとなることを予想します。F R Bの追加利下げ観測を背景に米ドルの売りが出やすいと見られる一方、株価上昇等を受けた市場参加者のリスク志向の強まりによる円売りが想定されることもあり、全般には売買交錯の中で揉み合う展開となることを見込んでいます。

国内短期金融市场は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

(運用方針)

○アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）

引き続きクレジット・リスクに留意し、企業調査による発行体の信用力分析と、投資銘柄の市場での流動性を重視して運用を行う方針です。

○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

お知らせ

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日:2025年4月1日)

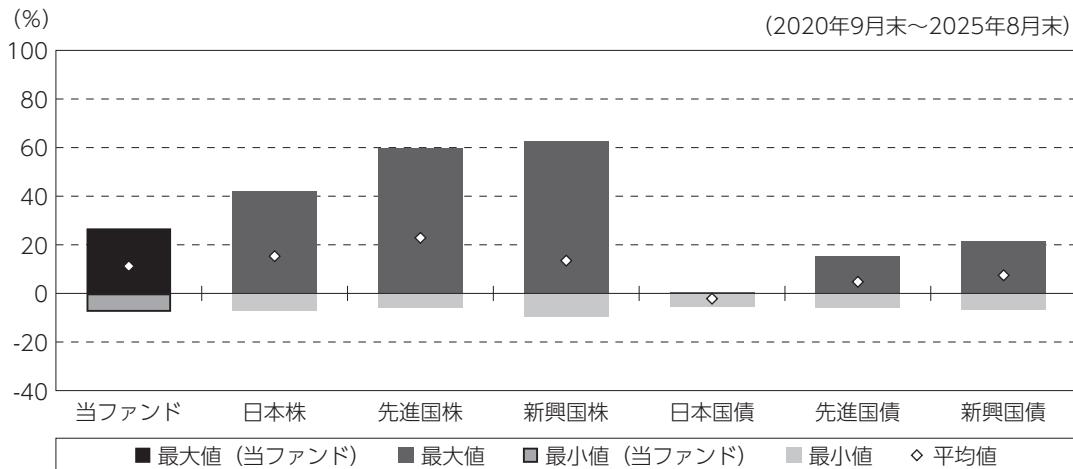
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年9月17日から2045年9月21日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主に米国企業の発行する米ドル建ての短期ハイ・イールド債券に実質的に投資を行い、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当 フ ア ン ド	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）および日本マネー・マザーファンドを主要投資対象とします。
	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）	米国企業の発行する米ドル建の短期高利回り社債（償還期限概ね5年以下）およびバンク・ローン（償還期限概ね6年以下）
	日本マネー・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	投資にあたっては、ハイ・イールド債券を中心に投資し、価格変動リスクと信用リスクの低減に重点を置きポートフォリオを構築します。ポートフォリオのデュレーションは、原則として1年半～2年程度とすることを目標とします。なお、バンク・ローンに投資する場合があります。	
分配方針	每年3月25日および9月25日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	26.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 7.6	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	11.2	15.3	22.9	13.5	△ 2.2	4.8	7.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年9月から2025年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指標》

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指標についての説明は、後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞をご参照ください。

(注) 海外の指標は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

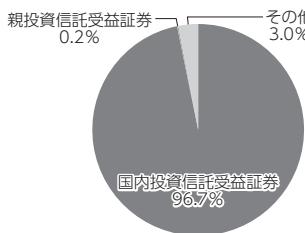
組入資産の内容

(2025年9月25日現在)

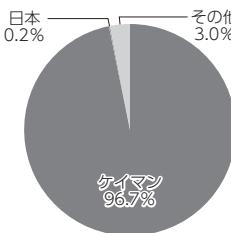
○組入上位ファンド

銘柄名	第24期末
	%
アリアンツ・グローバル・インベスタート・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス(ヘッジなし)	96.7
日本マネー・マザーファンド	0.2
組入銘柄数	2銘柄

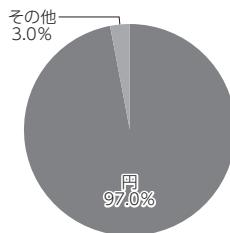
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 国内投資信託受益証券には外国籍（円建て）の投資信託受益証券を含めております。

純資産等

項目	第24期末
	2025年9月25日
純資産総額	12,586,346,247円
受益権総口数	8,894,687,642口
1万口当たり基準価額	14,150円

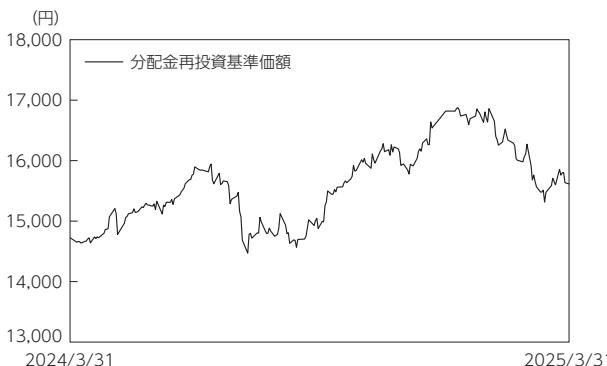
(注) 期中における追加設定元本額は406,899,056円、同解約元本額は1,090,312,255円です。

組入上位ファンドの概要

アリアンツ・グローバル・インベスタートス・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）

※ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのデータを基に、SBI岡三アセットマネジメントが作成し掲載しております。

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年4月1日～2025年3月31日)

当ファンドにおける1万口当たりの費用の明細に関する情報がないため、開示できません。

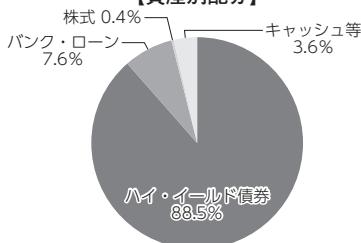
以下は、アリアンツ・グローバル・インベスタートス・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンドの状況です。

【組入上位10銘柄】

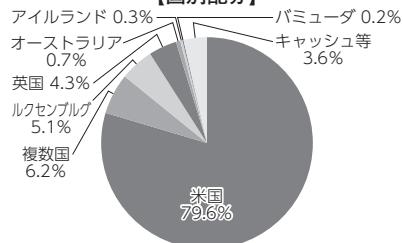
(2025年3月31日現在)

	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	Asurion 1/21 2nd Lien - TLB3 - LIEN2 SOFRATE+5.36%, (SOFRATE Floor 0.00%), due 03/02/2028	バンク・ローン	米ドル	米国	4.4
2	NFE FINANCING LLC (SER 144A) 12.000% 15/11/2029	ハイ・イールド債	米ドル	米国	3.5
3	MOBIUS MERGER SUB (SER 144A) 9.000% 01/06/2030	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.8
4	CHAMPIONS FINANCING INC (SER 144A) 8.750% 15/02/2029	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.8
5	AMERIGAS PART/FIN CORP (SER 144A) 9.375% 01/06/2028	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.7
6	CONSENSUS CLOUD SOLUTION (SER 144A) 6.5% 15/10/2028	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.7
7	DELEK LOG PART/FINANCE (SER 144A) 7.125% 01/06/2028	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.6
8	CVR ENERGY INC 8.500% (SER 144A) 15/01/2029	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.4
9	VISTAJET MALTA/VM HOLDS (SER 144A) 7.875% 01/05/2027	ハイ・イールド債	米ドル	複数国	2.3
10	FREEDOM MORTGAGE HOLD (SER 144A) 9.250% 01/02/2029	ハイ・イールド債	米ドル	米国	2.2
組入銘柄数			91銘柄		

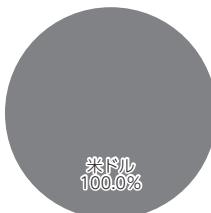
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



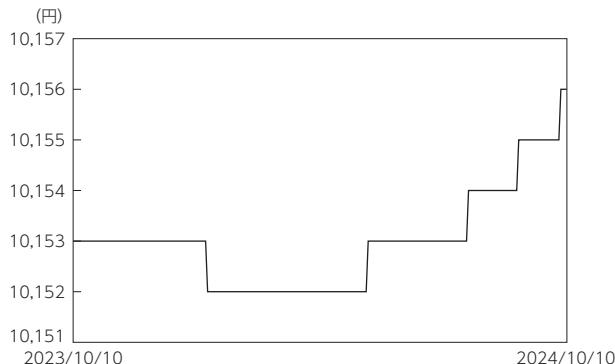
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国(地域)・国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

日本マネー・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2023年10月11日～2024年10月10日)

項目	当期	
	金額 円	比率 %
(a) その他の費用 (その他)	0 (0)	0.001 (0.001)
合計	0	0.001

期中の平均基準価額は、10,153円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

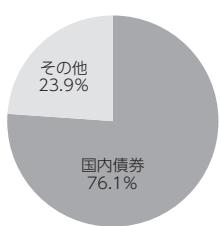
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

【組入上位10銘柄】

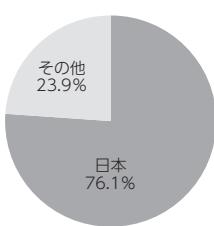
(2024年10月10日現在)

銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率%
1 第236回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	特殊債券	円	日本	9.9
2 第234回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	特殊債券	円	日本	9.3
3 第26回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	特殊債券	円	日本	9.3
4 第69回政府保証地方公共団体金融機関債券	特殊債券	円	日本	9.3
5 第1195回国庫短期証券	国債証券	円	日本	9.3
6 第4回政府保証新関西国際空港債券	特殊債券	円	日本	8.0
7 第229回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	特殊債券	円	日本	7.9
8 第35回政府保証日本政策金融公庫債券	特殊債券	円	日本	6.6
9 第65回政府保証地方公共団体金融機関債券	特殊債券	円	日本	6.6
10 -	-	-	-	-
組入銘柄数			9銘柄	

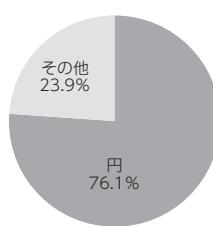
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国(地域)および国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<当ファンドの参考指標について>

ICE BofA 1-3 Year BB US Cash Pay High Yield Index is a product of ICE Data Indices, LLC ("ICE Data") and is used with permission. ICE® is a registered trademark of ICE Data or its affiliates [include if applicable, and BofA® is a registered trademark of Bank of America corporation licensed by Bank of America corporation and its affiliates ("BofA") and may not be used without BofA's prior written approval]. ICE Data, its affiliates and their respective third party suppliers disclaim any and all warranties and representations, express and/or implied, including any warranties of merchantability or fitness for a particular purpose or use, including the indices, index data and any data included in, related to, or derived therefrom. Neither ICE Data, its affiliates nor their respective third party suppliers shall be subject to any damages or liability with respect to the adequacy, accuracy, timeliness or completeness of the indices or the index data or any component thereof, and the indices and index data and all components thereof are provided on an "as is" basis and your use is at your own risk. Inclusion of a security within an index is not a recommendation by ICE Data to buy, sell, or hold such security, nor is it considered to be investment advice. ICE Data, its affiliates and their respective third party suppliers do not sponsor, endorse, or recommend SBI Okasan Asset Management Co., Ltd., or any of its products or services.

The Disclaimer and the Attribution may be translated into the local language if required by applicable law, provided that Subscriber clearly states that the English version of the Disclaimer and the Attribution prevails.

ICE BofA 1-3 Year BB US Cash Pay High Yield Indexは、ICE Data Indices, LLC (以下、「ICE データ社」といいます。) の商品であり、ICE データ社の使用許諾を得て使用します。ICE®はICE データ社又はその関連会社の登録商標です。指標名称にBofA®が含まれる場合、BofA®はバンク・オブ・アメリカ・コーポレーション (以下、「BofA社」といいます。) 及びその関連会社によって提供されたBofA社の登録商標であり、BofA社の書面による事前承認がない場合は使用できません。ICE データ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、ICE データ社が算出する指標、及びこれらに含まれる、関連する、又は派生するあらゆるデータに対して、明示又は黙示を問わざいかなる保証も行うものではありません。また、これらの指標データについて、商品性又は特定の目的もしくは使用における適合性を保証するものではありません。ICE データ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、ICE データ社が算出する指標とその指標データ、又はその構成要素の妥当性、正確性、適時性又は完全性に関して、いかなる損害又は責任を負いません。ICE データ社が算出するこれらの指標データは、「現状のまま」提供され、使用者は自己の責任で使用するものとします。指標構成銘柄については、ICE データ社が当該銘柄の購入、売却、又は保有を推奨するものではなく、投資助言に該当するものではありません。ICE データ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、SBI 岡三アセットマネジメント株式会社、あるいはSBI 岡三アセットマネジメント株式会社の商品やサービスにつき、スポンサー提供、保証、もしくは推奨するものではありません。

日本語訳は参考として SBI 岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、英語版と日本語訳に矛盾・齟齬等がある場合は、英語版が優先されます。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について>

騰落率は、データソースが提供する各指標をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関する問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○ MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○ MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○ NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

○ FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○ JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。